

社団法人音楽電子事業協会 平成 22 年度事業計画 委員会活動（案）

（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）

（1）全体

運営委員会に設置した公益法人制度改革対応 WG にて移行対応のための研究を引き続き継続する。尚、以下各委員会活動は、定款（事業）第 4 条の各項に準ずるものとする。

（2）製品安全・環境委員会

<活動方針>

電子・電気楽器及び関連機器の安全性・環境性能の向上を両軸とした技術、法律、規格要求に関する諸問題の調査研究を 2 つの専門部会が主体性をもって推進することにより、会員各社の専門知識、技術の習得とあわせて、市場における製品の安全性や信頼性の向上を目指す。

そのため 2 つの専門部会は、電子電気楽器及び関連機器に関し、安全及び環境に関する技術、規格・規制等の動向や情報を把握するだけでなく、両部会間での情報交換、法規制からの要求事項に対する解釈のレベル合わせの為の活動を継続し、電子・電気楽器及び関連機器の安全性確保・環境問題への対応についてさらなる推進を図る。

<事業計画>

安全規格部会 5 回

- ・ 「安全規格について」
電気用品安全法の動向調査（PL 関連情報の提供と交換を含む）
- ・ 「EMC について」
各国規制動向調査
CISPR マルチメディア国際規格策定への参画
- ・ その他
技術向上 試験所解釈集勉強会 CTL Decision（前期からの継続）
- ・ 電気用品安全法自主依頼試験の実施

環境問題研究部会 5 回

- ・ 国内外の環境に関する法・規制等の動向調査及び情報交換
- ・ 各社の法・規制対応に関する意見交換等の実施
- ・ グリーン調達調査共通化協議会（JGPSSI）への参画
- ・ 環境法規制に関する情報共有化セミナーの実施（9 月頃）
RoHS 規制の改訂要点について実施する予定

(3) MIDI規格委員会

<活動方針>

1. 新しい市場創造に向けたテーマの推進と将来の音楽事業発展への貢献
2. AMEI 入会メリットの向上：特許などの誓約書の範囲の拡充
3. AMEI アイテム管理体制の継続構築
4. ホームページを通じた MIDI 管理団体としての外部アピール

<事業計画>

1. MIDI1.0 部会

- ・ RP・C/A の提案を受けて、年間 1～4 回の部会開予定。
- ・ MIDI Visual Control 案は、年度前半の成立を目指す。
- ・ MMI 推進プロジェクト提案を受け、RP を制定。

2. 技術研究部会

- ・ 隔月開催、年間 6 回開催予定。その他 MMA の HD-WG との合同会議を開催予定。
- ・ 新技術・新商品の評価、検討を通して音楽業界のニーズを模索する。
- ・ USB3.0, AVB, RTP, ワイヤレス等、シリアル通信以外の伝送路における MIDI の評価、検討。
- ・ HD プロトコルに関する技術リサーチ。

3. NAMM2011 ビジネスツアーの実施

- ・ MMA HD-WG との合同会議を 2011 年 NAMM にて開催予定。

(4) MMI 推進プロジェクト

<活動方針>

MMI 推進プロジェクトは MMI 規格 QWERTY 対応版の RP 化成立を持って終了の予定。

<活動計画>

RP 化に当たって MMA から意見が出た場合は AMEI 側の意見を集約し議論する。

(5) 著作権・ソフト委員会

1. 著作権等管理事業法の制定に伴い発生した問題点等を解決すべく関係団体と協力し文化庁に対する活動を活発に行う。又、様々な変化の中で新しい問題に対し制度疲弊を起こしていると考えられる部分に対しては、関係省庁、管理事業者等に積極的に発信していく。
2. 定例会を通じ各部会の取り組み課題、管理事業者との協議状況をタイムリーに情報提供、又会員の意見を吸収し部会活動に反映させることにより活発な活動にする。

カラオケ部会

1. JASRAC と「業務用通信カラオケ」使用料の按分に関して協議。
2. イーライセンス社と「業務用通信カラオケ」規定について協議再開。
3. 「カラオケに係わる音楽著作権に関する情報交換会」への積極的な参加。
4. 著作権等管理事業法検討会にて文化庁への意見書案の作成。
5. カラオケ端末機器を使用し新たに作成されたコンテンツの他メディアへの流用に関する権利処理の勉強会開催。

音楽配信部会

1. 音楽配信に関わる問題点の情報交換・意見交換を定例会の場にて実施すると共に NMRC を通じて管理事業者との協議、関連団体との意見交換に反映させる。
2. 実務上の問題点解決に向け、NMRC 実務 WG 及び NMRC 拡大実務 WG を通じ管理事業者、関連団体との協議、意見交換を行う。

ソフト規格部会

1. 音色データ等の不正使用の監視と実態の把握。必要に応じ警告等によるアクションの検討～実施。警告手順等のアーカイブ蓄積。
2. 統一見解書に基づき、楽器内蔵コンテンツの法的保護に関する啓蒙活動推進。
3. 知的財産情報の共有 ・ ・ 勉強会、情報交換、専用 Web ページ等の活用。

※【NMRC-DMN 関連】

- ・ JASRAC での許諾レポートリー拡大に関する AMEI 会員の意見集約、情報共有などをメーリングリスト・ミーティングで随時実施。

平成 22 年度 AMEI 著作権・ソフト委員会定例会開催スケジュール

第 回	開催予定日	開催時間	備考
1	平成 22 年 4 月 8 日	13:30~15:00	
2	平成 22 年 5 月 20 日	13:30~15:00	
3	平成 22 年 6 月 10 日	13:30~15:00	
4	平成 22 年 7 月 8 日	13:30~15:00	
5	平成 22 年 9 月 9 日	13:30~15:00	
6	平成 22 年 10 月 14 日	13:30~15:00	
7	平成 22 年 11 月 11 日	13:30~15:00	
8	平成 22 年 12 月 9 日	15:30~17:00	恒例忘年会
9	平成 23 年 2 月 10 日	13:30~15:00	
10	平成 23 年 3 月 10 日	13:30~15:00	

- * 原則として、毎月第 2 木曜日、但し 5 月は AMEI 総会と重なる為、第三木曜日とする。
- * 8 月及び 1 月は開催しない。
- * 会場は、神保町岩波セミナールーム。

(6) 透かし推進プロジェクト

AMEI が提供する「標準 MIDI 電子透かし」(第一層)埋め込みツールである MIDIsign を用いて会員企業が ISMC 規格を利用するように促進し、MIDI データ作成販売における DRM(電子的権利保護)の仕組みを構築する。共通透かしの利用によりデータの違法複製抑止、ならびに権利者からの円滑な許諾を獲得して業界の発展に貢献する。

プロジェクトの発展的解消と、著作権または MIDI 委員会帰属の「透かし部会」設置を検討。

(7) メディアコンテンツ委員会

事業委員会などと連携しながら、「映像を含むメディア関連セミナー」「小型レコーダーによる音楽演奏録音セミナー」などを企画、実施する。

(8) MIDI 検定委員会

<活動方針>

MIDI 検定 1 級を頂点とした MIDI 教育システムによる MIDI 学習の普及。

デジタルレコーディング、ボーカロイドを含めたミュージックメディア入門の拡大。

MIDI 検定セミナーを実施し受験者の拡大。

<事業計画>

1. 検定試験

第 13 回 MIDI 検定試験 3 級、第 12 回 2 級筆記試験 平成 22 年 12 月 5 日 (日)

第 12 回 2 級実技試験 平成 23 年 2 月 東京、大阪会場

第 2 回 1 級試験 平成 23 年 1 月

4 級認定講座：随時

中国に於ける MIDI 検定試験の継続

2. 指導者認定講座

4~8 月 指導者セミナー (4, 3, 2 級) の実施 (東京、大坂)

(9) 事業委員会

JSPA との共催、「ミュージックメディアフェスティバル」実施し、MIDI 検定などの認知向上と普及を検討。

その他会員メリットに繋がるセミナー・イベントの企画・実施。

(10) 広報委員会

広報委員長：高橋直樹氏(カシオ計算機株式会社)が定年退職された為、本年度より石黒士郎氏(同社)が広報委員長を引き継ぐ。

<活動方針>

外部に対する情報発信機能を充実し、当協会の存在意義を広くアピールすると共に、会員に対する情報提供機能の充実により会員の連帯感を強め、社団法人としての当協会の積極的な活動を側面からサポートする。

<事業計画>

1. 会報「AMEI News」の発行

定期会報：年3回発行予定（4月、7月、11月）

2. ホームページの充実（事務局との連携により推進）

3. ホームページのサーバー等含めセキュリティ強化検討（事務局との連携により推進）